

第1学年 国語科 年間学習計画

目標	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。	
(1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	

第1学年 算数科 年間学習計画

目標	
数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。 (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	

第1学年 生活科 年間学習計画

目標	
具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2)身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 (3)身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	はるがきた おはなしきたいな なんていおうかな かくこたのしいな どうぞよろしく こんなものつけたよ うたにあわせてあいうえお	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
	5	こえにだしてようもう よくきて、はなそう ことばをさがそう はなのみち としょかんへいこう かきとかぎ がんをつくろう ねこと ねっこ	【思考力・判断力・表現力等】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。
	6	わけをはなそう おばさんとおばあさん あいうえおであそぼう つぼみ おもちゃとおもちゃ おおきくなった おおきなかぶ	【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
2 学期	9	こえをあわせてようもう みんなにしらせよう ことばをみつけよう やくそく かたかなをみつけよう うみのかくれんぼ かずとかんじ くじらぐも まちがいなを しらせたいな、見せたいな かん字のはなし ことばをたのしもう	
	10	じどう車くらべ じどう車ずかんを つくろう かたかなをかこう どんなおはなしができるかな ためぎの糸車 日づけとう日 てがみで しらせよう むかしはなしをよう／おかやのおなべ	
	11	じどう車くらべ じどう車ずかんを つくろう かたかなをかこう どんなおはなしができるかな ためぎの糸車 日づけとう日 てがみで しらせよう むかしはなしをよう／おかやのおなべ	
3 学期	1	なりきってようもう くわしくきこう ことばであそぼう どうぶつの赤ちゃん ものの名まえ 2 わらしべちょうじゃ かたかなのかたち ことばをあそびをつくろう これは、なんでしょう 3 ずうっと、ずっと、大すきだよ にているかん字 いいこといっぱい、一年生	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	〇くらべたことがあるかな・おおいのはどちらかな	【知識及び技能】 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をした
	4-5	1. なかまづくりとかずく条件に応じて集合をとらえる>	り、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
	5	2. なんばんめく順序や位置を数で表す>	
	6	〇どのようにかわるかな 〇しあげよう 3. あわせていくつふえるといくつ<加法の意味をとらえる> 4. あわせていくつふえるといくつ<加法の意味をとらえる> 4. のこりはいくつがいはいくつ<減法の意味をとらえる> 5. どちらがながいく<長さの概念をとらえ測定する>	
2 学期	9	6. わかりやすくせいりしよう<絵や図を用いて数量を表現し読み取る> 7. 10よりおおきいかずく数構成に基づく加減計算をする> 8. なんじなんじはん<時計の目盛りと針の機能をとらえる> 9. 3つのかずのけいさん<簡単な3つの数の加減計算をする> 10. どちらがおおい<体積の概念をとらえる> 11. たしざん<繰り上がりのある1位数同士の加法計算をする> 12. かたちあそび<立体図形の基礎的概念をとらえる> 13. ひきざん<繰り下がりのある減法計算をする> 〇どんなけいさんになるのかな? 〇けいさんびらみっど	【思考力・判断力・表現力等】 ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
	10		
	11		
	12		
3 学期	1	14. おおきいかずく簡単な3位数を数え、加減計算をする> 15. どちらがひろいく<面積の概念をとらえる> 16. なんじなんぶん<何時何分の読み方をとらえる> 〇ビルをつくろう 17. たしざんとひきざん<異種の量について加減計算をする> 18. かたちづくり<基本的な平面図形の構成をとらえる> 〇1ねんのふくしゅう	【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。
	2		
	3		

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	がっこうだいすき いちねんせい いくぞ！がっこう たんげんたい 〈学校や通学路を探索する活動を通して、楽しく安心して学校生活を送ることができるようにする〉	【知識及び技能】 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。
	5	わたしのはなをそだてよう 〈植物を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする〉	
	6~7	なつと なかよし 〈身近な自然を観察したり、夏の遊びを楽しんだりする活動を通して、みんなと仲よく遊んだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができるようにする〉 わたしのはなをそだてよう	
2 学期	9	〈植物を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする〉 生きもの 大すき 〈行き基と触れ合ったり世話をしたりする活動を通して、生き物を愛着をもって大切にすることができるようになる〉	【思考力・判断力・表現力等】 身近な人々、社会及び自然とふれあったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようになる。
	10	あきと なかよし 〈秋の校庭や遊び場などで散歩したり遊んだりする活動を通して、楽しむことができるようにする〉	
	11~12	じぶんでチャレンジ大きくせん 〈家庭生活について調べたり、自分の家庭生活を振り返ったりする活動を通して、規則正しく健康に気をつけて生活を送ることができるようにする〉	【学びに向かう力・人間性等】 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする。
3 学期	1	ふゆと なかよし 〈身近な自然を観察したり、冬の遊びを楽しんだりする活動を通して、自分の生活を楽しむことができるようにする〉 もう すぐ 2年生	
	2	〈入学してからの1年間を振り返ったり、年長児との関わりを深めたりする活動を通して、進級する喜びやこれからの成長への願いをもって意欲的に生活することが	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	体ほぐしの運動遊び<リズムにのって動く遊び>	【知識及び技能】 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。
	4-5	鬼遊び(手つなぎ鬼・ボール運び鬼など) 固定施設を使っている運動遊び(ジャングルジム・肋木など)	
	5	鉄棒を使った運動遊び<ぶら下がり、跳び上がり、易しい回転> 体力テスト<握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン>	
	6	ボールゲーム(的当てゲーム・シュートゲームなど) マットを使った運動遊び<背中や腹をつけて転がる、体を反らすなど>	
	6-7	水の中を移動する運動遊び・もぐる浮く運動遊び	
	2 学 期	9	
10		体ほぐしの運動遊び<フープ等を用いた運動遊び等> 多様な動きをつくる運動遊び<片足立ち等、体のバランスをとる動き>	
10-11		跳び箱を使った運動遊び<跳び乗り、跳び下り、馬跳びなど>	
11		跳の運動遊び(ケンパー跳び遊び・ゴム跳び遊びなど)	
12		ボールゲーム(相手のコートにボールを投げ入れる)	
3 学 期		1	リズム遊び<スキップ、友だちとともに踊る>
	1-2	走・跳の運動遊び(なわとび)	
	2-3	ボール遊び(ボールを手などで打ったり蹴ったりする)	